



八王子盲学校だより



令和6年5月発行 第2号
東京都立八王子盲学校長 田島 由紀子

「引き継ぎ、育て、発展させる」

校長 田島 由紀子

新学期が始まり、ぐんぐん伸びゆく新緑のように元気な幼児・児童・生徒の生き生きした声が校舎に響いて、学校を活気づかせています。この校舎を使うのも後わずか、本校は今夏、仮校舎への移転を控え、これまでの伝統を引き継ぎながら、これからの時代に合わせて進化、発展をしていくべく、動き始めています。今年度も「一人一人の最適な学びを追究し、生きる力を育む学校」を実現させるため、下記の通り、学校経営計画の重点を定めました。

【重点1】 視覚障害教育の専門性を発揮した学習指導

一人一人の教育的ニーズを的確に把握して授業改善を進めるとともに、ICT 機器等を活用した個別最適な学びをさらに推進します。また、グローバル化が進む社会において、生きるために必要なアイデンティティーやコミュニケーション能力の育成を図ります。

【重点2】 人権尊重・生命尊重を根幹とした生活指導 安心・安全の確保

安全・安心な学校生活を土台として、心と体の健やかな成長を目指します。今年度から配置されたスクールカウンセラーの活用などを通し、心のケアを含めた相談体制、大規模災害に備えた防災対策の充実を図ります。

【重点3】 総合校、寄宿舎設置校として系統的な指導・生活力の育成をとおした希望の進路の実現

幼稚部から専攻科まで設置された総合校としての強みを生かし、系統的なキャリア教育を行っていきます。また、寄宿舎と学校が連携して、視覚障害を補う生活力、生活年齢に応じた社会性を育みます。

【重点4】 視覚障害センター校として発信力の向上と地域との連携強化

発信力の強化のためホームページ充実を図るとともに、視覚障害教育の専門性を活かし、地域の視覚に障害があるお子さんの相談を充実させます。

【重点5】 校舎改築・仮校舎移転を契機とした環境整備と工夫

昨年度から続けて『ピンチをチャンスに』を合言葉に、校内物品の整理整頓を行うとともに、仮校舎移転をスムーズに行い、仮校舎での教育環境を安心・安全かつ機能的に整えていきます。

【重点6】 組織的、効率的な学校運営による信頼される学校づくり

仮設校舎移転、関東甲信越地区盲学校弁論大会や全国フロアバレーボール大会主管校などの大きなプロジェクトを組織的、効率的に進めていきます。働き方改革の下、最小限のエネルギーで最大限の効果を作り出せる学校づくりを行います。

保護者の皆様、地域や関係機関の皆様には、引き続きのご理解、ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

学校生活を支えてくださる方々の紹介

- **学校医**: 各種検診や学校への医学的助言を担当して下さいます。

内科 笥 正雄 先生 (かけい医院)
耳鼻科 中澤 詠子 先生 (中澤耳鼻咽喉科医院)
眼科 菊池 信介 先生 (菊池眼科)
精神科 鈴木 美登里 先生 (みどりクリニック)
歯科 三枝 貴 先生 (三枝歯科医院)
薬剤師 千葉 明子 先生



- **カウンセラー**: 児童・生徒の悩みごとの相談に応じてくれます。予約は担任か養護教諭にお申し込みください。

八角 令子さん

- **学習アドバイザー**: 本校での学習指導についてアドバイスをいただいています。

- **スクールバス関係**: 朝早くから安全にバスを走らせ、広い学区で通学に苦勞する幼児・児童・生徒を優しく支えてくださっています。

【南大沢コース】

ドライバー 萩原 忠雄さん
添乗員 越智 光子さん(月・水・金)・関茂 千鶴子さん(火・水)

【玉川上水コース】

ドライバー 金塚 充助さん
添乗員 金塚 せい子さん

- **学童交通擁護員**: 交差点や横断歩道を安全に渡るために、雨の日も風の日も、真夏の暑い日も、寒さ厳しい冬の日も、交通指導に当たってくださっています。

清水 隆史さん 大岩 高雄さん 佐藤 広次さん 三瓶 美鶴さん 江崎 かほるさん

- **給食調理員**: 毎日心のこもったおいしい給食を作ってくださいます。明るい挨拶と細やかな気配りもありがたい限りです。感謝を込めて食べましょう。

田中 祐太郎さん 林 健二さん 村上 絵理子さん 小野 直己さん 中山 真由美さん
小寺 美穂さん 井澄 美恵さん 岡田 つぐみさん 鈴木 あゆみさん

- **介護等体験生・教育実習生**: 大学で教員を目指す学生が学習の一環として、本校に実習しに来られます。視覚障害教育や障害のある人との関わり方、教え方等をしっかり学んでいます。